

コミュニティスクールだより

No. 3
事務局

令和7年度 第3回 学校運営協議会（熟議）

開催 7月24日（木）15：00～16：00 場所 体育館

出席者（敬称略）<コミュニティスクール委員 6名>

武藤 貴子…地域学校協働本部コーディネーター、富士見台地区協議会会長

内藤 恵美…健全育成推進地区委員会副会長

木村 一夫…学校施設開放委員会会長

瀬戸 宏…令和7年度PTA会長

阿部 美里…地域学校協働本部コーディネーター

小俣 弘子…校長 <事務局> 榎本 弘和…副校長

参加教員 26名

次第

1 あいさつ 会長 武藤 貴子

2 オリエンテーション

「地域とともにある学校づくり」を目指して・熟議について

3 熟議（6グループ）

※教員とコミュニティスクール委員がグループになり熟議を行いました。

①テーマの共有：「子どもたちの安全な生活に向けてできること」（交通安全・災害安全）

②「思い・願い」の交流

③「現状・課題」の把握

④「課題」の精選

⑤課題に対する「解決案」の共有

各グループの解決案

- 教員・家庭・地域の指導力を育てる。
- 学校と地域のつながり、助け合いを強くする。
- 学校や家庭、個人の認識のズレをなくす。
- 時代や環境の変化に対応する。
- 学校では共通のルールブックを作成する。
- 安全教育は学校だけではなく保護者への呼びかけを行う。
- 家庭ではルールの確認、会話をしっかりする。
- 地域では声かけ、見守りなど、積極的に家庭に関わっていく。
- 教員と地域が話す機会を増やす。
- いろんな大人が見ていることを子供に伝える。
- 子供たちに地域の方（見守ってくださる方）の声を聴いてほしい。
- どの大人もみんな一緒に子供のことを考える。

- 安全に歩ける、子供になるように地域の見守り、行政へのはたらきかけを行う。
- 保護者同士の関係を深める。
- 保護者の縦のつながりを大事にする。
- 地域の方の見守りを増やす。
- 警察の方からの指導（道具、ルール）を定期的に行う。

⑥まとめ

⑦発表

4 終わりのあいさつ 会長 武藤 貴子

5 次回の学校運営協議会について

・第4回 9月20日(土)11:20～ 場所：校長室

熟議を受けて、今後の取り組みについて話し合う。